

「子ども達の**将来を** グローバル人材教育で **切り開く**」

特別講演会

社会で活躍できる人材へと育てるために

今、私たちにできること。

それは、まず、第一人者の話を聴くこと。

そして、何をすべきか知ること。

《講師》

国際教養教育の先駆者

国際教養大学名誉教授

勝又 美智雄氏

第1部 勝又 美智雄氏による講演

- ・国際教養教育の必要性
- ・大学が求める学生像、社会が求める学生像
- ・変わりゆく教育の在り方と子どもたちの選択肢

第2部 パネルディスカッション

～パネリスト～

- ・勝又 美智雄氏
- ・知念 正人（オキナワインターナショナルスクール理事長）
- ・國場 幸泉氏（オキナワインターナショナルスクール中学部保護者）



日時：2019年5月21日（火）
午後6時～8時（5時30分開場）

場所：琉球新報ホール 那覇市泉崎1丁目10番3号
ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

対象：小中高学生とその保護者、子どもの教育に携わる全ての方々

入場料は無料です。

事前申込がなくてもご入場できますが、お席に限りがございますので、ご予約して頂くことをお勧めします。ご予約は裏面下部の記入欄にご記入の上、主催者関係者へお渡しください。

【主催】 国際バカロレアPYP・MYP認定校 オキナワインターナショナルスクール
一般社団法人P S Tアカデミー準備室
沖縄国際学院高等専修学校（設置申請中）～2020年4月開校予定～

勝又 美智雄氏が設立に関わった「国際教養大学」の在り方を知れば、真に社会で活躍できる人材へと育てる道筋が見えてくる。

「国際教養大学」とはどのような大学？

秋田県秋田市にある公立大学法人で、「THE世界大学ランキング日本版2019」では総合点10位、国際性と教育充実度で1位にランクされ、国内外から高い評価を受けています。

授業は全て英語で少人数

1クラス平均18名。英語で自ら考え、意見を主張できる能力を鍛えます。

1年間の海外留学が義務

卒業するためには1年間の海外留学が義務付けられ、世界の50か国195校と交換留学提携を結んでいます。

図書館は24時間365日開館

表面の写真は、この大学に実在する中嶋記念図書館です。学生の要望に応え、いつでも時間の制約なく勉強ができる環境が整備されています。

就職率は100%（2012～2018年度卒業生）

就職を希望した全ての卒業生が、国内外の大手企業、官公庁等を含む様々な分野で就職し活躍しています。この大学の卒業生が「社会が求める学生像」に近いということがうかがえます。

社会はどのような人材を求めているのか？

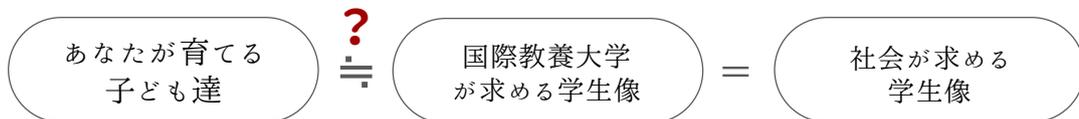
- ・自らの問題意識に基づき課題を設定し、主体的に解を作り出す能力を備えた人材（経団連2018年4月公表「高等教育に関するアンケート結果」より）
 - ・変化の激しい社会で課題を見出し、チームで協力して解決する力（課題設定力・解決力）
 - ・困難から逃げずにそれに向き合い、乗り越える力（耐力・胆力）
 - ・多様性を尊重し、異文化を受け入れながら組織力を高める力（異文化適応力）
 - ・価値観の異なる相手とも双方向で真摯に学び合う対話力（コミュニケーション能力）
- （上記4項目は、経済同友会2016年12月公表「企業の採用と教育に関するアンケート調査結果」より）

「THE世界大学ランキング 日本版2019」

順位	大学名（所在地）	総合点
1	京都大学（京都府）	82.0
2	東京大学（東京都）	81.9
3	東北大学（宮城県）	80.2
4	九州大学（福岡県）	79.5
5	北海道大学（北海道）	79.3
5	名古屋大学（愛知県）	79.3
7	東京工業大学（東京都）	79.0
8	大阪大学（大阪府）	77.9
9	筑波大学（茨城県）	77.5
10	国際教養大学（秋田県）	76.7
11	国際基督教大学（東京都）	72.7
12	広島大学（広島県）	71.8
13	早稲田大学（東京都）	71.5
14	慶應義塾大学（東京都）	70.4
15	一橋大学（東京都）	68.5

「世界大学ランキング」で権威のある英国の教育専門誌タイムズ・ハイヤー・エデュケーション（THE）が発表したもの

ぜひ講演を聴いて確認してください



講師：勝又 美智雄氏のプロフィール

1947年、大分県生まれ。東京外国語大学英米語科卒。元日本経済新聞編集委員。日経社会面の長期連載「サラリーマン」取材班で84年に菊池寛賞を受賞。87-90年にロサンゼルス支局長。81年に米スタンフォード大学からジャーナリズム研究員に招かれる。95年から03年まで東京外国語大学非常勤講師（国際関係論）。2002年、秋田県に全国初の公立大学法人・国際教養大学（AIU）の設立準備の段階から中嶋嶺雄初代学長を補佐して「日本に前例のない理想的な大学づくり」に関わり、04年春の開学と同時に教授兼図書館長に就任。北米研究、日米関係論、ジャーナリズム論などを英語で教え「理想的な図書館づくり」に取り組んだ。16年春、定年退職で名誉教授となる。公職として財団法人日本語教育振興協会評議員、公益社団法人国際日本語普及協会(AJALT)理事など。13年秋に発足した「グローバル人材育成教育学会」の設立以来4年間副会長を務め、18年秋から会長。主な著書に『J・W・フルブライト：権力の驕りに抗して』（日本経済新聞社、1991）、N・バラン著『情報スーパーハイウエーの衝撃』（訳、同、94）、『日本語教育振興協会20年の歩み』（同会、2010）、『国際教養大学10周年記念誌』（同大、14）、『中嶋嶺雄著作選集』全8巻（責任編集、桜美林大学、15～16）、『最強の英語学習法』（IBC出版、17）、『グローバル人材・その育成と教育革命——日本の大学を変えた中嶋嶺雄の理念と情熱』（責任編集、アジア・ユーラシア総合研究所、18）、『グローバル人材育成教育の挑戦』（共著、IBC出版、18）。

切り取り線

ご予約票	氏名	所属	氏名	所属
	1		4	
	2		5	
	3		6	

ご記入頂いた個人情報は適正に管理し、本講習会以外の目的で使用することはありません。